

～猫が敷地内に入り込まないように～(侵入防止策のご案内)

猫が庭や花壇に入り込み糞尿などの迷惑行為を行うことにお困りの方は、次のような方法をお試しください。(即効性が期待できる方法ではないため、様々な方法を繰り返し何度も行うことをお勧めします。)

●食用酢、木酢液

食用酢や木酢液をスポンジや布に染み込ませるか、容器に入れるなどして通路に置く

●漂白剤

塩素系漂白剤（ブリーチ・ハイター等）を 100 倍程度に希釈して散布するか空き缶等に入れて通路に置く

●ナフタリン・樟脳

ナフタリンや樟脳を吊るしたり、埋めたりする

●コーヒーかす、どくだみ茶等の茶殻、お米のとぎ汁

コーヒーかす、どくだみ茶等の茶殻、お米のとぎ汁を散布する（お米のとぎ汁はとぎはじめの濃い汁を使う。）

●ニンニク、唐辛子

ニンニク、唐辛子を細かく切って撒くか、目の細かい網の袋に入れて吊るす

●みかん等柑橘系の皮、カレー粉等香辛料

みかん等柑橘系の皮、カレー粉等香辛料を撒く

●コショウ

料理用のコショウを猫の通り道に撒く。またいつも糞をする場所に一週間おきに少量ふりまく。

●ゼラニウムなど香りの強いハーブ類

ゼラニウムの鉢植えを置く（葉が臭うので近寄りにくくなる）、レモングラス、チャイブ、マリーゴールドなどの香りの強いハーブ類を植える

●どくだみの葉

どくだみの葉をつぶしたものや汁を撒いたり、どくだみを植える

●市販の忌避剤

ペットショップやスーパー、ホームセンター等で市販されているものを使う

●大きな石、尖った小石

大き目の石を通路に置く（通行を困難にし、環境の変化で不安をあおる）、尖った3～5センチの小石をたくさん撒く（足元が不快に感じる）

- 水を撒く
ホースで水をたっぷり撒く（水を嫌うためぬれた場所は敬遠する）
- 枯れ枝
枯れ枝を一面に敷く
- ガムテープ
ガムテープを輪（粘着面を外側）にして通路に置く（塀や狭い場所に効果あり）
- 割り箸
割り箸を通路や花壇などに立てておく
- 荷造り用の白い紐
荷造り用の白い紐を蛇行させて庭に置く（蛇のように見せる）
- 遠赤外線ブザー
遠赤外線ブザーを使って、猫が通過する瞬間にブザーを鳴らす（人の姿を見せないこと）
- センサー感知ブザー
センサー感知のブザーにより、猫が通るとブザーが鳴る（防犯用として市販されている）
- センサー感知超音波
赤外線センサーにより猫が通ると自動感知し、猫の嫌う特殊超音波を発生させる（市販されている）
- センサー感知水噴霧器
赤外線センサーにより猫が通ると自動感知し、水を噴霧して追い払う（市販されている）※家庭用散水ホースが必要

↓多少許せる方はお試しください。

- 猫のトイレを作る
発砲スチロールの箱やプランターなどに砂を入れたトイレを作ってやり、決まった場所でさせるようにする（掘り返せる柔らかい砂や土の上に必ず排泄するようになる）

猫にとって、「居心地の良い場所」から「居心地の悪い場所」に変えることがポイントです！

臭いによる方法は効力を維持するために定期的に交換しましょう。また猫が臭いに慣れると効かなくなります。1週間を目安に臭いを変えると効果的です。臭いがきついものなどは、近所の人にも説明しておきましょう。